

がんの治療のため、当院に入院された患者さんの診療情報を用いた医学系研究に対するご協力をお願い

研究責任者	所属	麻酔学教室	職名	准教授
	氏名	橋口さおり		
	連絡先電話番号	03-5363-3509		
実務責任者	所属	麻酔学教室	職名	准教授
	氏名	橋口さおり		
	連絡先電話番号	03-5363-3509		

このたび当院では、上記のご病気で入院された患者さんの診療情報を用いた下記の医学系研究を、医学部倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

2012年1月1日より2013年12月31日までの間に、緩和ケアチームの介入を受けた方

2 研究課題名

承認番号 20130410

研究課題名 がん患者における血清ナトリウムと生命予後との関連

3 研究実施機関

慶應義塾大学医学部緩和ケアセンター

4 本研究の意義、目的、方法

●●●●●●●●●●●●●●●●

がん患者さんに多い電解質異常の1つに低ナトリウム血症がありますが、近年、低ナトリウム血症と様々な病態の予後との関連性を示唆する報告が散見されます。がん医療において、精度の高い生命予後の予測は、より適切な治療方針の選択に有用です。本研究の目的は、がん患者さんにおける血清ナトリウム値と生命予後との関連性を明らかにすることで、より簡便で精度の高い生命予後予測方法を模索することです。

5 協力をお願いする内容

診療録の閲覧、画像および血液検査データの閲覧による下記の項目を調査します。

- ・患者基本情報（年齢、性別、原疾患名、転移部位、進行度、既往歴、身長、体重）
- ・抗がん治療内容（外科的治療、化学療法、放射線治療、対症療法）
- ・血液検査所見（白血球数、リンパ球%、血清ナトリウム値、血清総コレステロール値、血清アルブミン値、血清ヘモグロビン値、C反応性タンパク）
- ・身体機能（Eastern Cooperative Oncology Group-Performance Status）
- ・既存の予後予測指標（Palliative Prognostic Index）
- ・生存期間

6 本研究の実施期間

研究実施許可日～2018年3月31日

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、氏名および患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第3者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と、匿名化したデータを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、診療情報の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室

東京都新宿区信濃町35 TEL：03-5363-3833 FAX：03-3225-6014

対応可能な時間帯：月曜日～金曜日、9:00 から 17:00 担当 宮田知恵子

以上